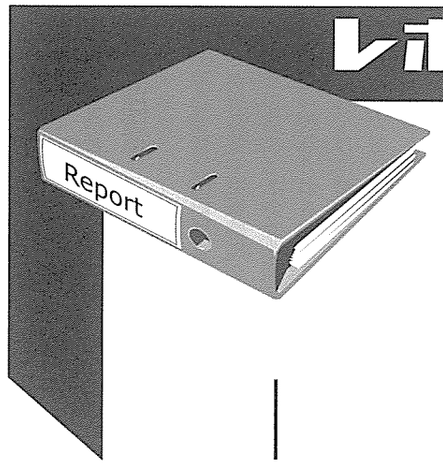


レポート

テクノEXは本当に使えるか？

――ついに発売されたウィズアスの小型チタン対応彫刻機の実力を検証する

- 彫刻時間は12㎜丸が約18分
- オイルの扱いも簡単
- もちろん象牙、水牛、ツゲも
- 針の形状は「ひし形」に？
- チタン用のエコ針も登場
- 下取りキャンペーンを実施

3月28日、㈱ウィズアスの新型彫刻機「Techno EX（テクノエキスパート）」がついに発売された。この彫刻機は同社にとって約7年ぶりとなる新型。最大の特徴は、チタンが手軽に彫刻できる点だ。

同社はこれまでハイエンドモデルの「Techno 100（テクノ100）」や低価格機「BIZ 60」といった印章彫刻機を発売してきた。今回新たに発売された「Techno EX」（以下、テクノEX）は、ただ「Techno 100」をパワーアップさせただけの彫刻機ではない。設計をイチからおこない、本体の剛性アップ、針ブレの低減、2万2000rpmの彫刻回転数など、チタンを彫刻するために十分な性能を持つ機種を生み出した（現代印章2017年10月号に詳報）。

しかし「チタンが彫れる」と言っても、彫刻に時間や手間がかかりすぎると、実際のビジネスで使うには現実味がない。そこで、テクノEXがどれだけの力を秘めているのかを確かめるため、記者の目の前でチタンを彫ってもらった。

実際にチタン彫刻の実力をチェック

彫刻してもらうのは、12㎜丸に印相体で「福沢」の2文字。彫刻手順は左頁写真の通り。順に見ていこう。

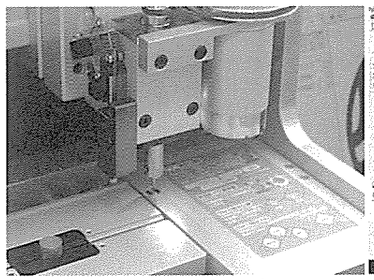
①まずはチタン印材をテクノEXにセットする。この時、⑤のシリコンキャップを被せることを前提に、印面の高さをある程度調節しておく。

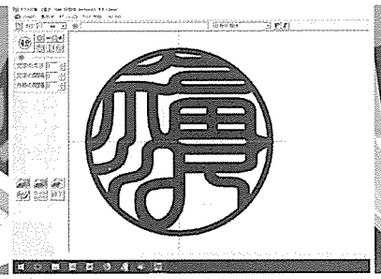
②専用の印影編集ソフト「テクノ印章」で判下を作成する。「テクノ印章」は文字同士の隙間が0・1㎜を下回る部分を印影プレビュー画面で赤く表示したり、編集の段階で彫り残しの部分が分かるなど、様々な新機能が盛り込まれている。

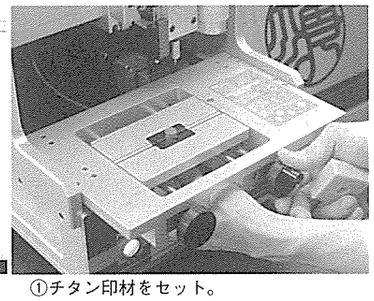
③センサーで針の長さを測る。針が出過ぎたり短すぎると画面上に警告が出て知らせてくれる。

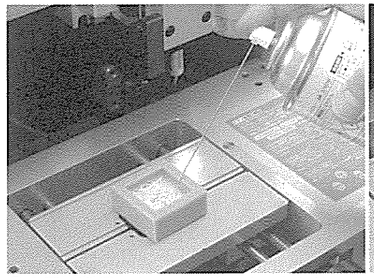
④もう1つのセンサーで印材の形状、サイズ、印面の傾斜などを測る。丸印、角印だけでなく、カドが丸い角印や割印などR形状の曲率も自動計測できるというから驚き。

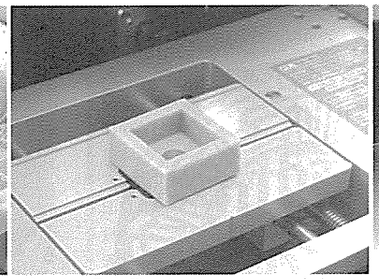
⑤印材にシリコンキャップを被せる。これは彫刻中にオイルが飛び散らないようにするため

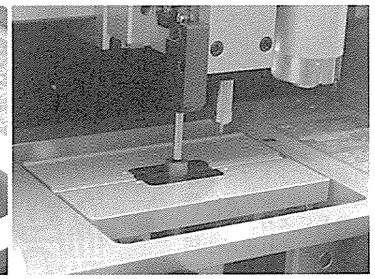

③針の長さをセンサーでチェック。

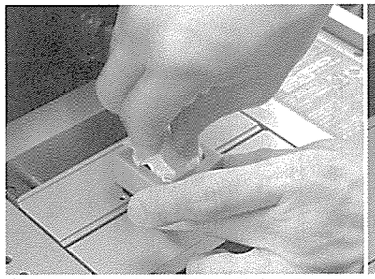

②編集画面で印影を作成する。

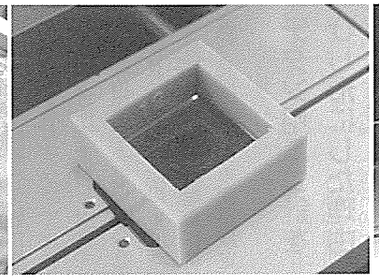

①チタン印材をセット。

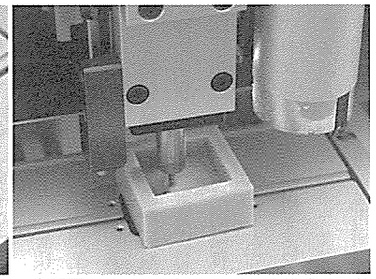

⑥金属切削用のタッピングオイルをシリコンキャップに入れる。


⑤チタン彫刻用のシリコンキャップ（オイルガード）を被せる。


④印材の高さ、サイズ、形状、印面の傾斜などをセンサーで測る。


⑨ティッシュなどでオイルを除去する。


⑧彫刻終了。彫りカスがオイルに溜まっているのが分かる。


⑦印面がオイルに浸かっている状態で彫刻開始。

⑫水洗い後、拭いて完成。

⑪印面にパーツクリーナーを吹きかける。

⑩印材を彫刻機から外し、シリコンキャップを取る。

と、印面をオイルに浸し続けるため。シリコンキャップは10・5～18㎜丸用まで6サイズ、21㎜角用、24㎜角用も用意されている。価格は1つ3400円。

⑥シリコンキャップの中に金属切削用のタッピングオイルを入れる。このオイルは「冷却」、「刃先保護」、「針を守ることで仕上がりを良くする」という3つの役割を果たしてくれる。専用のオイルではないが、ウィズアスの推奨。1800円（420ml入り）で販売している。

⑦彫刻開始。彫刻の設定は深さが0・2～0・5㎜、速度が0・5～1・0㎜／秒、アウトラインと底面各1回。彫刻時は本体カバーを開けていたが、オイルが飛び散ることはなかった。

チタン12㎜丸の彫刻時間は約18分

同社の奥本敦氏は、

「厳密に言えば、小さなオイル滴が周囲に飛んでいるとは思いますが、目立つほどではない。軽く拭き掃除すれば、チタン彫刻のすぐ後に水牛やツゲを彫ることができます」。

ちなみに、彫刻中でも判下編集可能。1台のパソコンにテクノEXを5台まで接続できる。

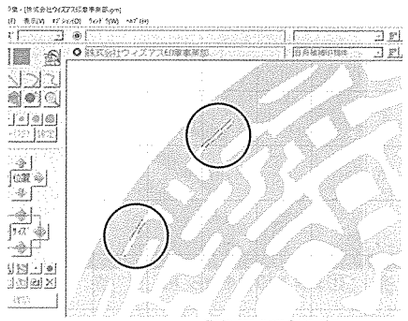
⑧彫刻終了。約18分で彫り上がった。彫刻後は針折れがないかを自動的にチェックしてくれる。シリコンキャップの中をよく見ると、オイルに彫りカスが溜まっているのが分かる。

⑨ティッシュなどを使って、大まかにオイルを除去して、⑩印材に被せたシリコンキャップを取る。

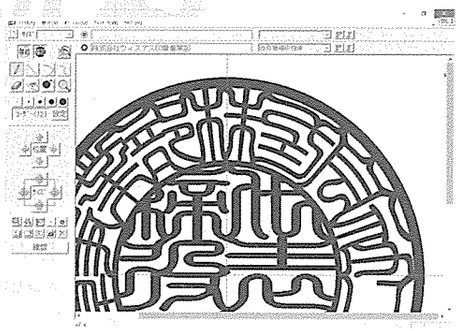
⑪写真ではパーツクリーナーを印面に吹き付けているが、食器用洗剤で洗ってもいい。

⑫これでチタン印の完成。

印面編集の時間を除けば、印材のセットからセンサーによる針と材料のチェック、オイル注入まで約1～2分。彫刻後の洗浄は2～3分程度。彫刻時間を含めて考えても、十分ビジネスに使える彫刻機だと言える。



㊧テクノEXは文字痩せを軽減するため、あえて0.1㎜以下の隙間を彫刻しない。そういった「彫り残し」を未然に防ぐのが、印影編集ソフトに搭載された「彫刻可否判定機能」。文字の隙間が0.1㎜以下の部分を自動で赤く表示してくれる（丸く囲んだ部分）。彫刻前に彫り残しの箇所が分かるので便利だ。



㊨印影編集には自由度の高いビットマップ方式を採用。表示解像度の改良により、アウトラインの乱れを最小限に抑え、代表者印の外周編集も簡単にできる。

また⑦にある通り、彫刻時にオイルが飛び散らないのも利点。

チタン用印章彫刻機の場合、オイルで周囲がベタベタになり、念入りに掃除してからでないとツゲや水牛が彫刻できなかった。しかし、テクノEXならキッチンペーパーなどで軽く周囲を拭くだけでいいので、1台で様々な印材を気軽に彫ることができるだろう。

ちなみにチタンと同様、12㎜丸に印相体で「福沢」の2文字をツゲに彫刻した場合、時間は4分16秒、水牛の場合は7分4秒（共に各印材の標準設定）。

チタン用エコ針をひし形にした理由

テクノEXはチタンを快適に彫刻できるよう、様々な工夫をこらしている。

X軸、Y軸、Z軸の制御をボールスクリューに変えることで、精度がアップ。より高品質な彫刻が可能になった。

チタン彫刻に使用する「針」にもこだわった。

同社はこれまでも再研磨可能な「エコ針」を発売していたが、テクノEXにもチタン対応の「エコ針」を用意。素材は超硬で、形状は「ひし形」にした。「金属彫刻に適した形状がひし形や半月のため、弊社ではひし形を採用しました。従来通りの三角では折れてしまいますから」（奥本氏）。

チタン用のエコ針は先落とし（通常のエコ針は0・1㎜）。チタン用の針は「すぐ折れる」というイメージを持つ人も多いが、「展示会などでデモをしていると、調子のいい時は1本の針で15㎜丸のチタン実印を10本ほど彫ることができます。その時々で違いますが、針1本でチタン実印5本を目安にしてもらえればいいでしょう」（奥本氏）。

実際にチタンを1本彫った後の針先をマイクロスコープで見たが、エッジは立ったままで、ほとんど摩耗していなかった。

なお、チタン用エコ針の再研磨料は1本980円（10本単位で注文可能）。

㈱ウィズアスではテクノEXの発売にともない、テクノ100の下取りキャンペーンをおこなっている。

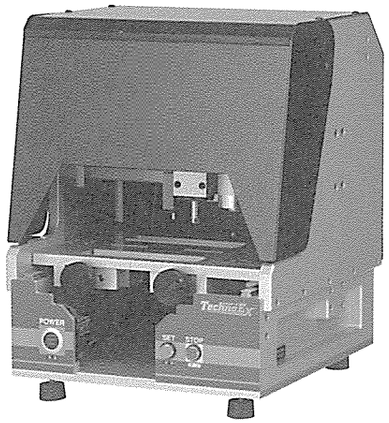
テクノ100は15万円で下取り可能

キャンペーンの対象となるのは、テクノEXの購入時にテクノ100の下取りを希望する業者。下取り価格は、テクノ100のVer.1200以上の場合が15万円、Ver.1015以前の場合は10万円（共に税込）。Ver.1200は2010年10月にリリースされた、ウインドウズ7に対応したモデルのこと。下取り価格はテクノEXの購入代金からの相殺という形で決済される。キャンペーン期間は2018年12月末まで、または先着10台まで。

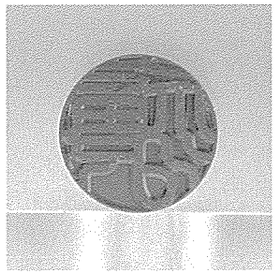
なお、テクノ100は生産終了となる（既存ユーザーのアフターサポート、メンテナンス等は今後も継続）。

構想から約4年かけて開発された「テクノEX」。象牙、水牛、ツゲと同じ感覚でチタンが彫れるこの機械は、単価アップや新しい顧客層を取り込みたい印章店にとって大きな武器となりそうだ。（終）

㊦新発売されたウィズアスのテクノEX。テクノ100より少し大きくなったが、十分コンパクト。小規模の印章店でも設置しやすい。チタン対応機と聞くとオイルガードなど細々とした道具が必要になり、作業も煩雑に思えるが、テクノEXならオイルの後始末などが簡単なので、通常の木口彫刻と同じ感覚でチタンが彫れるだろう。強いて言えば、彫刻機の近くに洗面所などの水洗設備があれば便利かも。



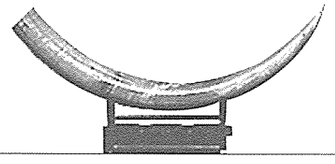
㊦12㎜丸に印相体で2文字「福沢」と彫刻。底部分もキレイな仕上がり。



㊦16.5㎜丸のチタンに代表者印を彫刻。ハチマキの細かい部分もキレイに彫れている。

【仕様】『Techno EX』
- 外形寸法：W320×D345×H398㎜
- 重量：26kg
- 彫刻対応形状：丸印、角印、小判、割印など、プレート類
- 彫刻範囲：4.5～45㎜までの印材、縦62×横125㎜までの木札、プレート
- 彫刻対応印材：木材、プラスチック類、角牙、金属（チタンなど）
- 印影編集ソフト：「テクノ印章」
- 対応OS：Windows 7/8/10
- 価格：税別138万円（彫刻機、印影編集ソフト、彫刻針）

※フォント、チタン彫刻用のオイルガード、チタン用彫刻針、切削オイルは別売り。

おかげさまで創業80年
・象牙印材他製造卸専門
・象牙どこよりも高く買い取ります！

まずはお気軽にお問い合わせを！
0120-03-8150
info@skyivory.net
詳しくはホームページへ http://skyivory.net
特定国際種事業者（事業者番号 A-053）
株式会社 北川象牙店
〒143-0024 東京都大田区中央8-12-10
☎ 03-3751-8151 FAX 03-3751-8166

インパクトを与えてリピートして頂ける
印章ケースを全国の小売店様へ!!
お問い合わせは各問屋様まで
がんばる印章店さんを応援します！
メイドイン日本の 各種印章ケース製造卸
有限会社 横田製作所
本社 〒495-0001 愛知県稲沢市祖父江町居中1－1
TEL（0587）97－4116
FAX（0587）97－1263
出張所 〒409-2937 山梨県南巨摩郡身延町一色
ホームページ開設!! URL www.yokotaworks.sakura.ne.jp